



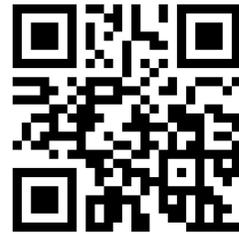
帰国者・入国者の感染症を疑って！

- 年末年始で人の移動が活発になると、輸入感染症の患者が来院する可能性が高まります
- **海外渡航歴の確認など、輸入感染症を意識した診療をお願いします**
- 中国では、小児の呼吸器感染症が増加しており、原因として季節性インフルエンザ、肺炎マイコプラズマ、RSウイルス、アデノウイルス等が報告されています[†]
- 中国の肺炎マイコプラズマはマクロライド系抗菌薬に耐性である割合が高いと報告されています[†]
- 今年は、熱帯・亜熱帯地域においてデング熱の大規模流行が報告されており、これまで発生がなかった欧州地域でも症例が確認されています[‡]

日本感染症学会

症状からアプローチする

インバウンド感染症への対応
感染症クイック・リファレンス



厚生労働省
検疫所 FORTH



厚生労働省
海外渡航する皆様へ



茨城県保健医療部
公式Twitter



[†] 令和5年11月24日付け事務連絡 中華人民共和国における小児呼吸器感染症の増加について

[‡] 令和5年08月23日付け事務連絡 デング熱に関する注意喚起等について



主な感染源	注意すべき病気	主な発生日域	滞在地域				予防方法		主な症状			
			リゾート 観光地	都市部	地方の 町や村	森林・原野	その他	予防接種	発熱	下痢	その他	
食べ物 水	★ E型肝炎	世界各地	●	●	●	●	十分火の通った食べ物を食べる 生肉は食べない		●		倦怠感、黄疸（体の皮膚や 白目が黄色になる）	
	★ A型肝炎	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）	●	●	●		十分火の通った食べ物を食べる 生水は飲まないようにする	●	●	倦怠感、黄疸（体の皮膚や 白目が黄色になる）		
	★ 赤痢	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）	●	●	●				●	●	激しい腹痛	
	★ 腸チフス	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）	●	●	●				●	●	倦怠感、比較的徐脈 （高熱なのに比較的脈が遅い）	
	★ コレラ	世界各地（特に、水道設備が 整っていない地域）	●	●	●				●	●	嘔吐	
									●	●	下痢による脱水	
事故・ケガ	★ 破傷風	世界各地	○	○	○	○	転倒やケガに注意する		●		飲み込みにくい、しゃべりにくい、 全身がけいれん	
蚊	★ マラリア	熱帯・亜熱帯地域（アジア、ア フリカ、中南米）	○	○	●	●	夜間外出を控える 蚊帳の使用 虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用	予防薬（飲み薬）	●	○	悪寒、冷汗 頭痛、筋肉痛 意識障害	
	★ テング熱	熱帯・亜熱帯地域（アジア、オ セアニア、アフリカ、中南米、 中東）	●	●	○	○	虫除けローションの使用 長袖・長ズボンの着用 室内での蚊取り線香の使用など		●	○	目の奥の痛み 筋肉・関節痛、発疹	
	■ チクングニア熱	東南アジア、南アジア、アフリ カ、中南米	●	●	●	●			●		頭痛、筋肉痛、倦怠感、発疹、関節 痛、関節のはれ	
	■ ジカウイルス感染症	アフリカ、東南アジア、南アジ ア、カリブ海諸国、アメリカ大 陸、太平洋島諸国	●	●	○	○			●	●	発疹、結膜炎、筋肉痛、関節痛、倦 怠感、頭痛	
	■ 黄熱	アフリカ、中南米		○	●	●			●	●	頭痛、筋肉痛 悪寒、嘔吐	
	■ ウエストナイル熱	北アメリカ ヨーロッパ南部 アフリカ、中東、アジア	●	●	●	●				●		頭痛、筋肉痛、倦怠感
	■ 日本脳炎	アジア		●	●	●			●			昏睡（痛みや刺激に反応しない）、 意識障害、頭痛
								●				
ノミ	■ ベスト	アフリカ、アジア、アメリカ大 陸		●	●	●	患者や動物（ネズミ、犬、猫）の 体液や排泄物への接触を避ける。 肌の露出を避け、虫除けを使う。 むやみに動物に触らない 予め狂犬病ワクチン接種を受ける 犬等からの咬傷後、ワクチン等による 治療		●		腺ベスト：リンパ節炎、敗血症 肺ベスト：高熱、呼吸器症状	
動物	■ 狂犬病	世界各地 （特にアジア、アフリカ）	◆	◆	◆	◆		●			治癒した受傷部の痛み 知覚過敏 恐水・恐風症状	
	■ 鳥インフルエンザ	アジア、アフリカ		○	●		農家、市場、動物園などの鳥類との 接触を避ける。手洗い、うがい		●	○	呼吸器症状	
	■ MERS	中東	◆	○	○		ヒトコブラクダとの接触を避ける		●	○	呼吸器症状	
人	★ 麻疹	世界各地 （特にアジア・アフリカ・欧州）	●	●	●			●（MRワクチン）	●	○	咳、鼻水、結膜充血、発疹 乳幼児では多い	
	★ 風しん	世界各地 （特にアジア・アフリカ）	●	●	●			●（MRワクチン）	●		発疹、リンパ節腫脹	
	■ ポリオ	中東・アフリカなど		○	○		手洗いの実施	●	●	○	麻痺	
沼や湖河川	■ レプトスピラ症	世界各地			●		淡水（川や湖）での水浴びを控える		●		悪寒、頭痛、筋痛 腹痛、結膜充血	
	■ 住血吸虫症	アジア、アフリカ、中南米など			○	○			○	○		下痢（血性）、血尿、 肝臓、脾臓の腫れ

★：最も注意をしなければいけない病気

■：渡航先、活動内容によって注意しなければいけない病気

●：感染する機会が多いので十分に注意

○：感染する機会が少ないが注意が必要

◆：動物と接触する機会が多い場合には十分に注意

●：ワクチンにより予防できる

○：予防接種は、渡航期間、地域、
活動内容により、医師と相談の上
接種する。

●：よくみられる症状

○：ときにみられる症状